



# 中央ウェイ

# 12月号

## オリンピック・パラリンピック教育を振り返る

校長 荒川 早月

令和3年も残すところあと1か月となりました。時間の経過の速さに驚くばかりです。皆さんにとって令和3年はどんな年でしたか？この1年を振り返ってみる良い時期かと思えます。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症に振り回された1年ではありましたが、昨年とは異なり、ワクチン接種率の向上や治療薬の開発、感染者数の激減など、少しずつではありますが明るい方向に向かっているという実感があります。海外の状況や第6波の到来について心配される声があがっていますが、このまま落ち着いてほしいと願っています。私たちがすべきことは一つ、基本的な感染症対策の徹底です。引き続き取り組んでいきましょう。

令和3年はなんといっても、オリンピック・パラリンピックの開催が大きな出来事でした。東京都では、平成28年度よりすべての都内公立学校で、オリンピック・パラリンピック教育に取り組んできました。本校においてもオリンピック、パラリンピックを招いて講演や交流会を行ったり、世界の国々について調べ学習を行ったり、日本の伝統文化について体験したり、と様々なオリンピック・パラリンピック教育を進めて参りました。その成果について確認するため、東京都は今年の8月から9月にかけて生徒たちにアンケート調査を行いました。先日本校の結果について報告がありましたので、一部を紹介します。生徒たちはオリンピック・パラリンピック教育で何を感じ、何を学んだのか。都内公立学校から抽出した同年代の生徒たちのデータと本校の生徒たちのデータを比較して、大きくプラスであった項目は以下のとおりです。(中学部、高等部共)

### <オリンピック・パラリンピック>

- ・オリンピック・パラリンピックへの興味 ・応援の参加 (家での応援含む)

### <ボランティアマインド>

- ・人のために役立つことをしたいか ・ボランティア活動に参加したいと思うか

### <高齢者・他校の友達理解>

- ・高齢者・他校の友達などと交流をしたいか ・障害者スポーツの観戦や体験をしたいか

### <日本の伝統・文化>

- ・世界に誇れる伝統・文化等があることを知っているか
- ・自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思うか

### <外国の人との交流>

- ・外国の人々の暮らしや習慣などを調べてみたいと思うか
- ・海外の学校で学んだり、仕事をしたりしたいと思うか

### <学んだこと>

- ・テレビ等で競技観戦して心に残る思い出はできたか
- ・オリンピック・パラリンピック教育の経験は人生に役立つと思うか

これらの結果から、本校の生徒たちは、誰かのために役立つことをしたいというボランティアマインド、日本文化への理解、海外への興味関心等に優れているということが示されました。グローバル社会を生き抜いていくために、いずれも必要な力であると考えます。今後も様々な経験を通じて、多くのことを感じ、身に付けてほしいと思っています。(全体の調査結果については、今後東京都教育委員会が分析し、ホームページ等で公表することになっています。)